

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	4279 フィールドワーク(森と汀1)			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	許可			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	金曜1限				
教室	G211教室				
代表教員	上野 俊哉				
担当教員	上野 俊哉				
テーマと到達目標	「森と汀」という視角は、昨今の人間科学論で言えば、「群島論」のうちにある。身近の里山や島を訪ねてみよう。大学のまわりの里山や、江ノ島や猿島だっていい。もちろんもっと遠くでもいい。				
概要	「森と汀」という切り口についていくたびか説明した上で、一人が一人が自分のフィールドとなる「森」や「汀」をまずは決めてもらう。むろん、参加者の共同になることもあれば、個別の作業になる場合もある。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	「森と汀」について1				対面授業
第2回	「森と汀」について2				対面授業
第3回	「森と汀」について3				対面授業
第4回	フィールドを選ぼう1				対面授業
第5回	フィールドを選ぼう2				対面授業
第6回	フィールドを選ぼう3				対面授業
第7回	フィールドについて調べる1				対面授業
第8回	フィールドについて調べる2				対面授業
第9回	フィールドについて調べる3				対面授業
第10回	フィールドを歩く1				対面授業
第11回	フィールドを歩く2				対面授業
第12回	フィールドを歩く3				対面授業
第13回	フィールド・ノートを書く1				対面授業
第14回	フィールド・ノートを書く2				対面授業
第15回	フィールド・ノートを書く3				対面授業
成績評価の基準	フィールド・ノートを書いて提出。2800字以上。 レポートは「である、だ」調で書くこと。「ですます」調は不可とする。				
履修にあたっての留意事項	金曜一限に集まるとはかぎらない。昼休みに作業するかもしれない。 大学での学びにコスバやタイパを求める人には向いていません。 学生をお客さまや消費者と思ったことはないし、これからはありません。 単に学び逸れる大人の一人としてあつかいます。 今は活字や本が嫌いでも、これから本を読むことがすきになりたい人に向いています。 授業公開の制度には一歳エントリーしない。理由は大学の講義にニセ学生がいるのは当たり前のことだから。 和光の教職員は授業公開の制度、仕組みに関わりなく、いつでもわたしの講義を聞いてもらってかまわない。ただし、参加する場合、一声かけて いただく。関係性(ラポール)はあらかじめ、そちらからアプローチして築いていただく。				
オンライン授業方式(同時双方向)					

型・オンデマンド型)の詳細	
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件	

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献	膨大にあるので、そのつど指定する。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	<p>本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること</p>
--------------------	---